



会長あいさつ



洲本市国際交流協会
会長 木下 学

洲本市国際交流協会々員の皆様そして洲本市民の皆様には日頃より当協会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本年度も皆様のお陰をもちまして、ハワイ島訪問団の受け入れ、ハワイ島への親善訪問、外国語講座、外国文化理解事業、会員交流事業、研修事業などを行う事が出来ました。各担当部会の皆様のご尽力に対しこの場をお借りして心より感謝申し上げます。また過日行われました臨時総会において来期においても2期目の会長職を務めさせていただく事となりました。国際交流を通じ洲本市の発展に少しでも寄与できるよう努力を重ねますので、会員の皆様には引き続きましてのご支援、ご協力をお願い致します。

さて次年度はハワイ島との姉妹都市提携が結ばれてから15周年の節目の年でございます。改めて素晴らしい関係を構築いただいた先輩諸兄並びにハワイ島関係者の皆様に心から感謝をすると共に、今後の関係発展に向け更に絆を深める1年にしたいと考えます。親善訪問実施の折には、多くの皆様にご参加いただけますよう、お願い申し上げます。

目次

P1 会長あいさつ

2.3 ~ Visit to Hilo ~

4 ハワイ島ホームステイ派遣事業に参加した12名の
高校生の感想文を紹介

5.6 Sister City Visit to Sumoto 2014

7 ホストファミリー体験

P8.9 「役立つ語学を身に付けよう！」

基礎知識講座・外国文化理解事業

10 Singapore 視察研修

11 会員交流部会 年間報告

12 臨時総会・2014.4～2015.3 The annual

～ Visit to Hilo ～

洲本市国際交流協会では、国際友好親善と国際感覚の高揚を図るため、市内高校生を対象に姉妹都市であるハワイ島へホームステイ派遣事業を行っています。平成26年度も市内在住の高校生12名が、平成26年7月23日(水)～7月29日(火)の5泊7日の日程でハワイ島へ行って来ました。

訪問団事務局 高谷 太郎

7月23日



たくさんの人に見送られ、期待と不安を胸に、いざハワイ島へ出発。

ホノルル空港で飛行機を乗り継ぎ、長旅で少し疲れを感じている高校生もいましたが、無事、ヒロ空港に到着。空港では東ハワイキワニスメンバーがスクールバスでお出迎え。みんな大きな声でALOHA!!

スクールバスに乗ってハワイ郡庁舎へ。朝、サーフィンをしてから出勤してきたというピリー・ケノイハワイ郡長を表敬訪問。



ヒロハイスクールに到着すると、ホストファミリーが高校生たちを温かく迎えてくれました。高校生たちは写真を撮ったりしながら話しかけ、少しずつ親しくなっていくという姿勢が感じられました。

ウェルカムパーティーでは、食事を楽しんだり、フラレッスンを受けたりして、ハワイの雰囲気味わいました。

パーティーが終わると、いよいよホームステイがスタート！はじめはホストファミ



リーが話す英語が聞き取れなくて戸惑っていた高校生もたくさんいたみたいですが、日本での研修で学んだ言葉「Don't be shy」を思い出して、明日からは積極的に話しかけよう！

7月24日

2日目は、寝坊（長旅の疲れで？）して集合時間に遅刻するというハプニングもありましたが、スコールが降る中、ヒロハイスクールを出発し、ダウンタウンを散歩。ナハストーン、海洋センター、ツナミミュージアムへ行きました。ツナミミュージアムでは、ヒロを襲った津波の話をみんな真剣に聞いていました。



昼食はピザハットでビックサイズのピザに大満足。さらに食後のデザートにアイスシェイプ（かき氷）。これ以上もう食べられませ～ん。

午後からはヒロハイスクールに戻り、プール遊び。ジャンプ台から飛び込んだり、鬼ごっこみたいなゲームをして楽しみました。



7月25日

3日目は、スクールバスに乗って火山国立公園へ。ハナマ

ウマウ火山の広大な景色にみんなビックリ。公園内を散策し、昼食はピクニックランチ。

午後からはアカツカ蘭園、パナエワ動物園（ホワイトタイガーは見れず残念）、スバル展望台ハワイ観測所（難しいお話に居眠りする高校生も）に行きました。

ヒロハイスクールに戻ってくると、高校生たちはゲームなどをして交流を深めていました。高校生たちもすっかり慣れてきた様子で自然に話しかける姿も見られました。

ヒロハイスクールに戻ってくると、高校生たちはゲームなどをして交流を深めていました。高校生たちもすっかり慣れてきた様子で自然に話しかける姿も見られました。

ヒロハイスクールに戻ってくると、高校生たちはゲームなどをして交流を深めていました。高校生たちもすっかり慣れてきた様子で自然に話しかける姿も見られました。



プログラムもたくさん用意されていて、みんなで阿波踊りを踊ったり、また、協会員によるたこ踊りでは、会場が一気に盛り上がりました。

高校生による英語のスピーチでは、将来の夢やホストファミリーと過ごした思い出などを上手に話していました。

また、アナと雪の女王主題歌「Let It Go～ありのままに」を感謝の気持ちを込めて歌い、日本で練習したときよりも声が大きく出たのでグッドでした。

パーティーの後は、ホストファミリーにBon dance（盆踊り）に連れて行ってもらい、最後までヒロの雰囲気を楽しませてもらったようです。



7月26日

4日目は、ホストファミリーデー。夕方までホストファミリーと観光したり、ショッピングしたりして過ごしました。協会員は、老人施設を慰問し、阿波踊りを披露しました。日本からのお土産として吹き戻しを渡しました。



夕方からはさよならパーティー。会場はきれいに飾られ、ボリュームたっぷりの食事やみんなの顔が描かれたケーキには感動しました。

7月27日

お別れの日。空港では最後まで別れを惜しみ、ハグしたり、記念写真を撮る高校生の姿が見られました。

日本を出発する前に抱いたそれぞれの思いや目標を実現・達成できたでしょうか？新たな自分を発見でき、成長を実感できたでしょうか？今回のホームステイで外国の異文化を学び、人々と触れ合った経験は、これからの人生できっと役に立つと思います。この経験を活かし、それぞれの夢に向かって挑戦し続けてください。



ハワイ島ホームステイ派遣事業に参加した 12名の高校生の感想文を紹介 (抜粋)

すみやま きょうか
住山 京華 (リーダー)

日本の学校では学ぶ事のできない学習を体験することができました。そして、あらためて国際交流のすばらしさを実感すると共に、また再びハワイへ行ってもっと深く学習したいと思いました。

えのもと まゆ
榎本 麻由

ハワイの訪問を計画し実現してくれた人たち、心に残るたくさんの思い出をのこしてくれたホストファミリーに感謝したい。そして、この経験を糧にし、努力していきたい。



かぬい みずき
亀井 瑞希

はじめは不安だったホームステイもみんなと打ち解けてからは楽しくて仕方がなくて、日本に帰りたと思っていたのが嘘のように思いました。

こうしろ りな
神代 莉奈

一週間という短い間だったけどたくさんの思い出ができました。私はこの夏休みに本当に素晴らしい経験ができました。もっと英語が好きになりました。



つねいし あすか
常石 明日香

時が経つにつれて、会話も成立するようになり楽しく過ごすことができました。ヒロの皆は、とても親切でした。私にとって、本当に5日間が短く感じました。一生忘れません。

にいおが まこと
新岡 真琴

私にとってこのホームステイは、初めてのことの連続でした。言葉や文化は違っていても通じ合いたいという気持ちは、同じだと思いました。前向きに積極的にこれから先、生活していきたいです。



ふじおか まな
藤岡 真菜

本当に人々の優しさとぬくもりを感じる事ができ、素晴らしい時間だった。私達はずっと前からの友達かのように、笑って、食べて、心の底から楽しんだ。このホームステイの全てに感謝します! 「Thank you」です!!!

みずもと あみ
水本 亜美

ハワイで私は日常生活では体験出来ないような驚きや感動を感じる事ができました。このような素晴らしい体験を高校二年生で体験出来て私は本当に幸せ者だと思います。

さかい あつひろ
左海 敦大

僕が特に印象に残って忘れられないのが、話しかける勇気でした。シャイな自分を捨てて積極的に自分から話しかけました。ヒロの友達や色々な方々とコミュニケーションが取れて会話かはずみ、ますます会話が楽しくなってきました。

とみやま ゆいと
富山 維人

次に外国に行く機会があればそれまでにリスニング力を鍛えておきたいです。ハワイで僕は成長できました。今後の生活や将来の夢、人間性などをもっと考えていきたいと思えるようになりました。

ふくしま ほたか
福島 穂高

洲本市を代表して行って来たわけですが、その責任を忘れることなく、でも思い切り楽しみながらホームステイを終えることが出来たこと、何事も起こらず皆が無事に帰ってこれたことを本当に嬉しく思います。

りゅうこ あつし
龍虎 敦

ホストファミリーの方は優しく微笑んでゆっくりとしゃべってくれました。そのおかげで少し緊張もとれて、仲良くなれました。僕は、このホームステイで様々なことを学びました。でも、それより皆と過ごした時間のほうが大切に思います。



Sister City Visit to Sumoto 2014

ハワイからのお客様を おもてなし

ハワイ島からのお客様を3年ぶりにお迎えした模様と
ホスト学生などの感想も含めて報告します。

海外交流部会
部会長 金崎 浩一



10月2日(木)

夕方、ハワイ島ヒロ訪問団の関西国際空港到着を木下会長、原田副会長らで出迎え、久々の再会をしました。その後バスにて洲本市文化体育館へ移動し、学生たちとホストファミリーの皆様との対面式が行われました。初めての出会いに緊張したり、久しぶりの再会に喜んだり、いろいろなシーンがありました。そして長旅の疲れを気遣いそれぞれの滞在先へ向かいました。



育館へ移動し、学生たちとホストファミリーの皆様との対面式が行

われました。初めての出会いに緊張したり、久しぶりの再会に喜んだり、いろいろなシーンがありました。そして長旅の疲れを気遣いそれぞれの滞在先へ向かいました。

10月3日(金)

生徒達

ハワイの高校生はそれぞれのホストファミリーから学校へ訪問しました。はじめに生徒会主催の歓迎セレモニーが行われました。書道の授業などにも参加し、写真を撮ったり、メール交換をしたりと楽しい学校訪問を過ごしました。



10月3日(金)

訪問団

生徒達が洲本高校で過ごす間、大人たちは、キワニスクラブメンバーと協会員（原田副会長、出口副会長、西本理事、嵯峨まどかさん、西岡さん）で淡路市里の奥田紙漉き工房様で体験して頂きました。市内の中西呉服店様で着物着付体験をして、長手長栄堂様の茶房にて、抹



茶と和菓子を食べて頂きました。着物着付は生まれて初めての体験で皆様大喜びでした。

10月3日(金)

パーティ

学校訪問の後、タイムアフトタイムでホストファミリーや多くの協会の方々も参加し、歓迎レセプションが開催されました。オープニングでは高田屋太鼓で盛り上げて頂き、しめには洲本でフラダンスの教室をされ、ハワイのヒロで行われた大会にも出場経験のある代表、多田久美子様を始めとする「ビリーレイプア・クミコフラスクール」の皆様とハワイの皆様、そして参加者全員でフラを踊り、大いに楽しみました。



10月4日(土)

朝から協会員やホストファミリー、夏にハワイに訪問した高校生らと共にまず始めに、北淡震災記念館見学に行きました。皆様と共に20年前の震災を振り返り、日常から備えることや、いざこのような地震が起こったらどのような対応をとるべきかというお話を聞き、また当時の地震計の記録をもとに再現した「震度7」の揺れを体験できるコーナーで全身体験をして、改めて地震の恐ろしさを再確認いたしました。続いて昼食を道の駅あわじにて淡路島バーガーや



生しらす丼、穴子丼など淡路島の食材を堪能しました。続いて吹き戻しの里に行き、手作り吹き戻し体験を全員で行いとても盛り上がりました。次に国生み神話で有名な日本最古の伊弉諾



神宮にて正式参拝をさせて頂き、ハワイの高校生やキワニスクラブメンバーの方々や協会員

も正座で素晴らしいお話を聞いた後、大神様の前で参拝をして身も心も清められました。

10月5日(土)

朝から生徒達はそれぞれのホストファミリーと過ごす一日でした。その後夕方から御食国にてフェアウェルパーティが行われました。まず始めに木下会長、竹内市長のご挨拶のあと、洲本市とハワイ島の信書をハワイ島キワニスメンバーであるトーマス・ゴヤ様と交わし、お互いに記念品の贈呈を行いました。お別れ会では滞

在中の写真をスライドで上映したり、ハワイの学生さんが英語でスピーチし、それをホームステイの受け入れ学生が日本



語通訳をして皆さんに発表して頂きました。そして恒例のハワイの学生たちによるフラダンスや市役所職員の粋々連による阿波踊りも披露され、全員で一緒に踊り大いに盛り上がりました。通訳は番所理事の抜群のトークで盛り上げて頂き、会の終了後も名残りを惜しむよう、記念撮影が行われ、最後の夜を楽しみました。

あっという間の5日間でしたが、大変素晴らしい良い経験をさせて頂きました。学生たちもこの出会いを忘れることなく、今後の成長に役立てて頂ければ幸いです。ホストファミリーの皆様、そしてご協力頂きました協会員の皆様、そして竹内市長を始めとする市職員の皆様、本当にお世話になりました。



ハワイ学生の感想



Good evening!
My name is
Lauree Anne
De Mattos.

I am very lucky that I got to come to Sumoto and stay with Marika and her family. Thank you for everything you have done for me! I had a lot of fun here, and I hope I will get to see my homestay family again.

I loved hanging out with Marika and her friends, and I am happy that I got to see the Flower gardens.

Thank you to everyone who made this wonderful experience possible!

こんばんは。わたしのなまえはLauree Anne De Mattos です。

すもとにすることができて、そして、まりかさんのうちにホームステイすることができ、ありがとうございました。たくさんのたのしいおもいでができました。とくにまりかのもとだちとのしょくじかいがとてものしかったです。

また、しょくぶつえんがたいけんできたことをうれしく、ありがたくおもいます。いつのひか、またまりかのかぞくにあえるひをたのしみにしています。

こんかいのりょこうはずばらしいけいけんとなりました。みなさん、どうもありがとうございました。

[原文のまま]



僕の家にはハワイの 女子二人がやってきた!

寺内 健太

今まで二回のホストファミリーを経験したが、いつも僕より年上の男子二人で、兄がメインホストだった。今回、受け入れ前は、両親も僕も今までになく緊張していた。

そんな不安も、カイリーとアミーナに会ってすぐに解消できた。二人は、とてもしっかりしたいい子で、会話も僕たちが聞き取れるようにペースを合わせてくれたので家族ともすぐに打ち解けて、仲良くなった。

僕は部活の試合があり、一緒に島内ツアーには参加できなかったが、ファミリーデーはゆっくり過ごせた。

父の働くレストランでのランチ。パスタやピザ、ケーキに舌鼓を打ち、その後、だんじり祭りに行く予定が台風接近のため中止。

代わりに、洋服の買い物やプリクラを撮ったり、車中で一緒にブルーノ・マーズなどの洋楽を歌ったりして、楽しく過ごした。

お別れパーティでは、母の着付けたゆかたが似合って、二人とも嬉しそうだった。帰宅後も時間が惜しくて、一緒に卓球をして、たくさん話して、いっぱい笑った。

僕たち家族にとって、二人と過ごした時間は、本当に楽しくて貴重だった。また洲本へ来てほしい。そして、僕も二人に会いにハワイへ行きたい。再会の日のために、英会話力も磨いていきたいと思う。



ホストファミリー体験

龍虎 由紀

今回、高校二年生の長男が国際交流でハワイに行かせて頂いた時にお世話になったホストファミリーの息子さんともう一人の男の子を預かりました。初めてのことで不安はありましたが、子供達は面識もありすぐに打ち解けてゲームをしたり写真を撮ったりと楽しんでいました。

又、二人共素直で礼儀正しく、私のつたない英語と言うか単語とジェスチャーを一生懸命理解しようとしてくれました。

生活面では、父と母の協力・言葉は息子と夫ががんばってくれて無事終える事が出来ました。短期間でしたが、日本での生活を楽しんでくれたのだと思います。

私たちにとっても、このような機会を与えて頂いた事は異文化に触れる貴重な体験となりました。今後も交流が続いてくれればと思います。



平成26年度研修部会事業

平成26年度
外国語講座

「役立つ語学を身に付けよう！」

(平成26年9月11日(木)～12月4日(木) 計10回)

19回目を迎える今年も外国語講座「役立つ語学を身に付けよう！」と題し、テーマは淡路島を訪れる外国人に淡路島をPRできるような語学を身に付けようということで昨年同様に講師は、英会話上級にフローレンス先生、中級にカイル先生、初級にスティーブン先生、そして中国語には顧敏^{クミン}先生に担当していただき、各クラスともアットホームな感じで講座が進められました。

今回、新しい試みとして洲本市国際交流協会のFacebookページを開設し、受講生自身が語学力を生かして、Facebookページに淡路島のおすすめスポットを外国語で紹介するなど、反響もあって楽しく、充実した外国語講座になったと感じています。

また、今年も受講生やその家族を対象に、10月30日にハロウィンパーティーを開催しました。多くの島内在住のALT講師先生も参加していただき、参加者全員が様々なコスチュームでハロウィンパーティーを楽しみました。来年度も楽しく魅力ある外国語講座を企画してまいりますので皆様の参加をお待ちしています。

研修部会 部会長 高津範明



ハロウィンパーティー

中国語講座受講 片岡 建夫

私は今回、初めて中国語講座を受講しました。やはり、発音が大変難しかったです。日本語にない発音を知り覚えるのに苦労しました。英語と同じでカタカナ発音ではダメであり、アクセント（四声）・母音・子音についての発音は中国語独特のものでした。おそらく他の外国語でも同じだと思います。これからも繰り返し練習して日常会話をできるようになりたいと思っています。今、中国人の観光客は大変増加しています。また、民間人同士は大変仲が良く交流しています。私もこれから中国について勉強し理解し、すこしでも交流促進を図ろうと思っています。謝謝。再見。

英語初級講座受講 原田 三智子

昨年英会話の初級クラスを受講しました。社会人になると自分で英語の勉強をしようと思ってもなかなか難しくテレビやラジオの英語講座だと一方通行ですが、この講座だと自分が英語で話そうとするとその英文の間違いに対して先生が訂正してくれたり他の言い回しを教えてくださいたりとそういうキャッチボールが出来るのもこの講座ならではの良さだと思います。スティーブンは気さくで楽しみやすい先生でした。外国の方と話す機会があっても自分から声を掛ける事が出来ないタイプの私ですが、先生は街中で会ってもHi!と声掛けてくれるそんな先生です！講座が終了しても勉強を続けて少しずつステップアップしていければと思っています。

平成26年度 基礎知識講座

今回の基礎知識講座は、6月27日(金)に「国際交流パーティー～ALITに聞く文化の違い～」と題し、島内に住むALIT講師先生7名をお迎えしての交流パーティーを行いました。パーティーではALIT講師先生7名にインタビューに答えていただきながら、先生方の生まれた国や文化のことを学んだり、淡路島に住んでみての感想などを聞くことができました。また、テーブル対抗でおこなったALIT講師先生の出身地にまつわるクイズ大会では、各テーブルにおいても積極的に英語でのコミュニケーションをとるなど、和気あいあいと楽しい時間を過ごすことができました。

平成26年度 外国文化理解事業

平成27年2月28日(土)に淡路島再発見ツアーと題して、外国語講師7名をお迎えして、会員と外国語講座受講生の合計24名で沼島を訪れました。当日は最高の天気^{よしじん}に恵まれ、現地では観光案内所の吉甚さんをはじめ漁師さんのご協力^{かみたてがみいわ}で漁船の見学、生きた鯛を用いての料理教室など、普段ではできない体験をさせていただきました。午後からは有名な上立神岩^{おのころかん}までの道のりを沼島中学の子供たちが案内してくれました。上立神岩がある磯場まで降りて間近に見ることができ、海の水が深く綺麗で底まで見えるほどの透明度には驚きです。ツアーの最後は神宮寺での自凝観^{おのころかん}体験をして時間はあっという間に過ぎていきました。帰りの定期船に乗ると防波堤から子供たちが大きく手を振って見送ってくれた光景は忘れることはできません。沼島は、くにうみ神話の島と言われるように歴史的にもたいへん魅力ある島だと感じましたし、島の人たちのやさしさを感じることもできたツアーとなりました。

英語中級講座受講 岡本 保彦

私は洲本市国際交流協会の英会話教室を3年前から毎年受講し、今回はカイル先生の教室に参加しました。先生によっても教え方は少しずつ違いますが、分かりやすく興味を持って英会話ができるような教室でした。今回のカイル先生の教室では、自分が一番素晴らしいと思っているところを英語で表現してそれが何処かを他の生徒にあててもらったり、イオン周辺の地図を使い、ローソンから厳島神社までの行き方等実践的な表現も学びました。自分の思っていることを上手く英語で表現できませんが、先生から学んだこと、また、同じ教室で学んだ人達の英語に対する熱意に刺激され、これからも英会話の勉強を続けていこうと思っています。

英語上級講座受講 領五 嗣朗

私の受講は8回目でフローレンス先生は2年連続でした。その中で今回は、最高に楽しいものでした。先生はメンバー(約10人)に英語でとてもわかりやすく話しかけられ、我々も積極的に応え、時には冗談も飛び出すほどでした。先生の授業は全員に英語で話すチャンスを出るだけ多く、いろいろな教材を使って与えてくれたこと、本当に多彩な準備の行き届いた授業で飽きることなく英会話を学ぶことが出来ました。

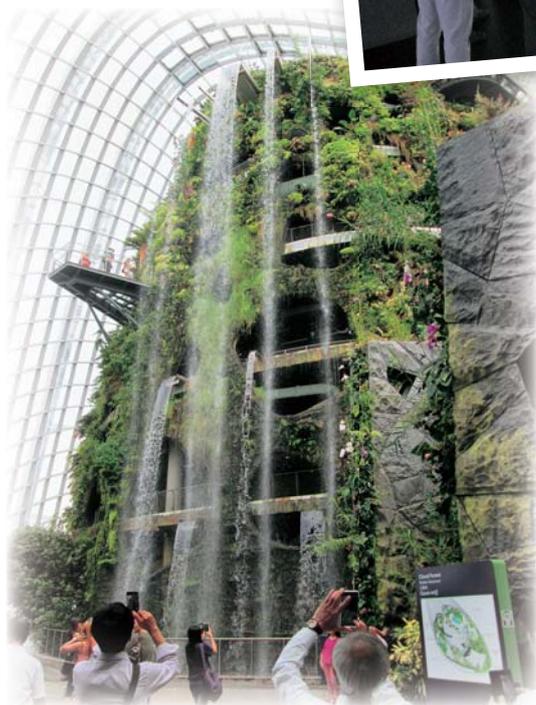


Singapore 視察研修

企画部会 部会長 先田 明敏

視察は、環境分野として汚水を浄化し飲料水としてリサイクルしている施設「ニューウォータービジターセンター」、河口に水門を設置し、新たな水供給源、洪水防止をすると共に、レジャー施設としても活用している「マリーナ・バレッジ」を訪問。観光分野ではカジノを併設した総合リゾートホテル「マリーナ・ベイ・サンズ」、巨大なガラスのドームの中に常春の花園や寒冷な高山が再現された「ガーデンバイザ・ベイ」、淡路島、洲本の魅力の発信に、シンガポールの裕福層を海外旅行に案内している「プライムトラベル社」、「JTBシンガポ

ール支店」又、シンガポールの経済状況や外資との連携等の情報収集にシンガポール企業庁を訪問してきました。



企画部会では昨年度より調査、企画してきました「先進地視察研修事業」を1月24日から28日まで実施。会員12名で、淡路島とほぼ同面積の小さな国でありながら日本の約5倍のGDPを維持し、世界で4番目に外国人旅行者が多く訪れる都市であり、又、食糧自給率も10%未満であり、食に関する分野でも外資に頼っている「シンガポール」へ行ってきました。



各視察先、訪問先での様々な取り組みや現状の説明を聞かせて頂く中で、今後の洲本市も国際的にも、経済的にも発展の余地が有ると感じる事が出来ました。

最後になりましたが、今視察を通じ、自然・歴史的観光地に乏しい国、島であっても、魅力ある観光資源作りを他国に先駆けて創出するとともに、外資の積極的な誘致を行うことによって、雇用と経済の安定を確保できる事が感じられました。

今事業を通じて淡路島、洲本の魅力を発信するとともに、「都市間交流に関する情報の収集」「国際感覚の高揚と啓蒙」そして「新たな国際友好親善」の第一歩が踏み出せたのではないかと思います。



会員交流部会 年間報告 部会長 中村 佳史

第1回会員交流会（総会終了後）

5月24日 淡路島観光ホテルにて第1回の会員交流会を総会後に開催しました。

年度初めの総会後に行なわれた交流会ですので、出来るだけ参加していただいた会員の皆様に、楽しんで頂ければと思いビンゴゲームを行いました。

今回も景品をご用意して参加者全員に景品が当たり楽しい時間を過ごす事ができ、新しい年度のスタートが切れたと思います。



第2回会員交流会（ホームステイ報告会）

8月22日 竹一にて第2回の会員交流会を開催いたしました。

交流会の中で、今年度ホームステイに参加された12名の高校生からホームステイに行ったお家ごとに2人1組になって報告をしてもらいました。その後、昨年同じ様にホームステイに参加されたOB, OGの嵯峨さん・左海さん・浅川さんから質問をして頂き、いろいろな体験談などを聞くことが出来ました。また、ご歓談中はハワイ島親善訪問の映像をスライド上映し、その後高校生がハワイにて披露した歌「Let it go」を歌って、交流会が大変盛り上がりしました。



第3回会員交流会（クリスマスパーティー）

12月12日 ウェルネスパーク五色で毎年恒例のクリスマスパーティーを開催し、ビンゴゲームを行い、今回は食をテーマに豪華景品をご用意して会員交流委員会のメンバーもサンタクローズの服装で大変盛り上がり会員相互の親睦を深めることが出来ました。

年の瀬のお忙しい中ではございましたが、会員の皆様方には、たくさんご参加いただきありがとうございます。

年間報告

今年度は、ハワイ訪問団の来日があって、会員交流会の開催が3回となりましたが、毎回一人でも多くの会員様に参加して頂きたく努力をしてみました。参加していただいた会員様には楽しい時間を過ごして頂けたと思っていますが、もっと会員相互の親睦を図る為に出来たことが有ったのではとも思います。1年は長い様で、過ぎてしまえば短くも感じますが、会員交流部会のメンバーをはじめ会員の皆様方におかれましては1年間、ご協力いただきまして誠に有難うございました。



臨時総会

木下学会長が今年度末に任期満了となることから、12月12日(金)、ウェルネスパーク五色浜千鳥にて臨時総会が開催されました。この結果、木下学会長の再任が承認(任期・平成27年4月1日より2年間)されました。また、監事には谷政智さん・酒井一成さんが承認されました。

2014.4~2015.3 The annual

APRIL 4月18日 役員会

MAY 5月24日 総会
役員会
第1回会員交流会

JUNE 6月7日 ハワイ島親善訪問参加者説明会&研修 I

13日 役員会

14日 ハワイ島親善訪問研修 II

23日 第11回淡路島国際交流団体連絡会

27日 基礎知識講座

JULY 7月19日 ハワイ島親善訪問結団式&研修 III

23日~29日 ハワイ島親善訪問

AUGUST 8月22日 第2回会員交流会(ハワイ島親善訪問報告会)

SEPTEMBER 9月9日 役員会

11日 外国語講座開講式、第1回講座

OCTOBER 外国語講座実施

10月2日~6日 ハワイ島訪問団受入

NOVEMBER 外国語講座実施

11月11日 役員会

DECEMBER 12月4日 外国語講座閉講式

12日 役員会 臨時総会 第3回会員交流会

JANUARY 1月24日~28日 シンガポール視察研修

FEBRUARY 2月5日 役員会

28日 外国文化理解事業

MARCH 3月20日 役員会

25日 SIA発行



★SIA新規会員募集中★



随時募集していますので、ぜひ、ご家族、ご友人もお誘いください。協会の事業内容や、活動報告、入会申込書は、ホームページで案内しています。

お申込・お問い合わせ 洲本市国際交流協会事務局(洲本市役所秘書課)
TEL:0799-26-0175 FAX:0799-23-2340

ホームページ随時更新中! <http://www.awaji-is.or.jp>